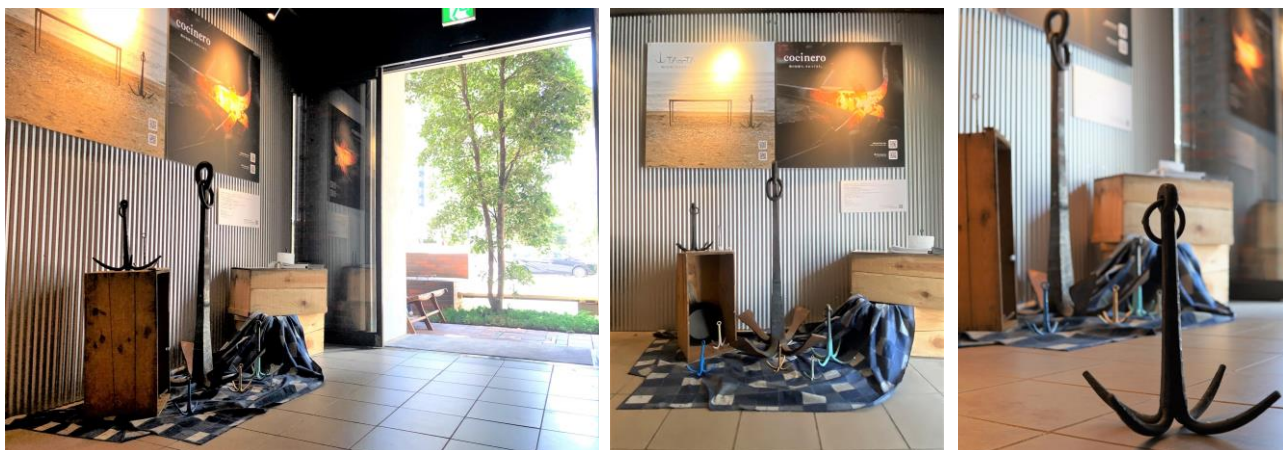


ANCHOR HOTEL FUKUYAMA エントランスにて株式会社三暁の鍛造作品の展示を開始しました！
～ ものづくり×サステナブル×ホテル！この地域ならではの取り組みを旅人にカッコよく伝える！～



株式会社サン・クレア(本社:広島県福山市、代表取締役社長:細羽雅之)が経営する ANCHOR HOTEL FUKUYAMA (所在地:広島県福山市、以下 アンカーホテル福山)では、株式会社三暁(所在地:福山市鞆町、代表取締役:早間寛将)が自由鍛造(じゆうたんぞう)で製作した錨やフライパンを紹介する作品展示を8月2日よりホテル館内にて開始しました。

2018年12月のオープンから一貫して、地元ものづくりの魅力発信に徹してきたアンカーホテル。これまでも、館内のインテリアや体験型宿泊プランを通して国内外のお客様に地元の魅力を伝えてきました。そして、このたび、地元企業の取り組みを「説明要素<アート要素 でカッコよく伝える」試み第2弾を開始しました。

今回の展示を依頼したのは、株式会社三暁。福山市鞆町でワイヤロープや橋梁などの金具をはじめとする精密部品の製造を主軸とする一方で、昔ながらの貴重な技術「自由鍛造」と「鍛接」で錨を造る企業です。錨を作り始めた経緯は、2016年頃、同じ鉄工団地内で戦前から錨を作っていた鉄工所が高齢化のため惜しくも廃業することになった際に、事業を引き継いだこと。「自由鍛造」と「鍛接」、この二つの技術を用いて作られる錨やそのスタイルの錨業者は年々数が減っています。株式会社三暁は、“この技術を日本から消してしまっはいけない”という熱い想いで事業継承に手を上げたそうです。その後、2018年に錨の技術「鍛造」を家具作りに応用した家具ブランド「TAonTA(タオンタ)」、2020年にフライパンなどのキャンプ用品に応用したアウトドア用品ブランド「cocinero(コシネロ)」を開始。今回の展示では、複数の鍛造錨と「cocinero」のフライパンをメインに、瀬戸内の海をデニムで演出し、8月2日-8月末の期間でホテルエントランスに展示しています。期間中は宿泊者だけでなく一般の方も、作品に見て触れることが可能です。

わたしたちは、これからも、福山のみにとどまらず、しまなみ、瀬戸内のものづくりの魅力を、自分たちらしい表現方法でアンカーホテルから発信し続けてまいります。

■株式会社 三暁とは



↓
TAonTA

cocinero

漁具などを作る鍛冶屋として1951年に創業。精密切削加工を軸に、手動・ロボット溶接、塗装、3DCADなどの技術を組み合わせ、橋梁やクレーン、大型建造物などの重要部品を製造する。2018年秋に錨（いかり）製造の技術を用いた家具づくりを展開する家具ブランド「TAonTA」、2020年にアウトドアツールブランド「cocinero」をスタート。現在、錨を作る自由鍛造技術と、最新の数値制御機械やロボットを用いた精密加工技術を融合する「古くて、あたらしい」ものづくりに加え、お客様と一緒に作る「鍛造体験プラン」にも力を入れている。

所在地：広島県福山市鞆町後地 26-179

電話番号：084-983-5551

公式 HP：<https://sangyoco.co.jp/>

TAonTA 公式 HP：<https://taonta.jp/>

cocinero 公式 HP：<https://www.cocinero.jp/>



■ANCHOR HOTEL FUKUYAMA（アンカーホテル福山）とは



国内外のお客様と広島・福山の文化をアンカリングする（繋いでいく）ことをコンセプトとして、2018年12月に広島県福山市に開業したホテル。中古ワンルームマンションからのコンバージョン、地域企業とのコラボレーションが、大きな特徴。「デニム」や「鉄」、「船具」といった地域コンテンツを取り入れた空間で、広島・福山の新しいデザインと文化に触れていただける街の“サロン”を目指し、地元客と観光客の新しいコミュニケーションの場を提供しています。第5回 福山ブランド認定済み。

所在地：福山市城見町 1-1-10

電話番号：084-927-0995

公式 HP：<https://anchor-hotel.jp/fukuyama/>

<お問い合わせ先>

Tel：084-927-0996 東携帯：080-5232-0821 Mail：azumaki@oriental-web.co.jp

株式会社サン・クレア 広報担当：東（あずま）